

県境不法投棄現場周辺の表流水調査結果について

1 調査目的

県境不法投棄現場南側に位置する牧草地内を流れる表流水の汚染状況を把握することを目的とする。

2 調査内容

(1) 調査地点及び調査年月日

牧草地内の表流水4地点(別図のとおり)

調査地点	調査年月日
支川1	平成19年12月6日
支川2	
支川3	
本川	

(2) 分析項目

項目	項目
鉛	ふっ素
砒素	ほう素
ジクロロメタン	ダイオキシン類
四塩化炭素	エチルベンゼン
1,2-ジクロロエタン	トルエン
1,1-ジクロロエチレン	キシレン
シス-1,2-ジクロロエチレン	水素イオン濃度
1,1,1-トリクロロエタン	生物化学的酸素要求量
1,1,2-トリクロロエタン	化学的酸素要求量
トリクロロエチレン	浮遊物質
テトラクロロエチレン	全窒素
1,3-ジクロロプロペン	全りん
ベンゼン	塩化物イオン
セレン	電気伝導率
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	

3 調査結果

全ての調査地点で環境基準を下回った(別表のとおり)。

なお、昨年度までは支川1が水量不足のため本川との合流直下で採水していたが、今年度は採水が可能であったことから、支川1を分析した。

県境不法投棄現場周辺の表流水調査結果

別表

No	項目	単位	環境基準	小端川支川 1	小端川支川 2	小端川支川 3	小端川本川
	調査年月日			H19.12.6	H19.12.6	H19.12.6	H19.12.6
1	鉛	mg/	0.01 以下	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
2	砒素	mg/	0.01 以下	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
3	ジクロロメタン	mg/	0.02 以下	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
4	四塩化炭素	mg/	0.002 以下	< 0.0001	< 0.0001	< 0.0001	< 0.0001
5	1,2-ジクロロエタン	mg/	0.004 以下	< 0.0001	< 0.0001	< 0.0001	< 0.0001
6	1,1-ジクロロエチレン	mg/	0.02 以下	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/	0.04 以下	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	1,1,1-トリクロロエタン	mg/	1 以下	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
9	1,1,2-トリクロロエタン	mg/	0.006 以下	< 0.0001	< 0.0001	< 0.0001	< 0.0001
10	トリクロロエチレン	mg/	0.03 以下	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	テトラクロロエチレン	mg/	0.01 以下	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
12	1,3-ジクロロプロペン	mg/	0.002 以下	< 0.0001	< 0.0001	< 0.0001	< 0.0001
13	ベンゼン	mg/	0.01 以下	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
14	セレン	mg/	0.01 以下	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
15	硝酸性窒素	mg/	10 以下	3.1	2.3	1.9	3.1
	亜硝酸性窒素	mg/		< 0.005	0.009	0.010	0.005
16	ふっ素	mg/	0.8 以下	< 0.15	< 0.15	< 0.15	< 0.15
17	ほう素	mg/	1 以下	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
18	ダイオキシン類	pg-TEQ/	1 以下	0.044	0.044	0.044	0.044
19	エチルベンゼン	mg/	-	< 0.0001	< 0.0001	< 0.0001	< 0.0001
20	トルエン	mg/	-	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
21	キシレン	mg/	-	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
22	pH		-	6.7	7.3	7.2	7.3
23	BOD	mg/	-	0.6	0.7	0.5	0.8
24	COD	mg/	-	1.7	2.0	1.8	2.6
25	SS	mg/	-	< 1	< 1	2	3
26	全窒素	mg/	-	3.3	3.6	2.9	3.5
27	全りん	mg/	-	< 0.005	0.013	0.008	0.017
28	塩化物イオン	mg/	-	6.9	5.9	5.7	8.7
29	電気伝導率	μS/cm	-	200	160	140	160

支川1については、平成17、18年度は水量不足のため、本川との合流直下で採水しています。

別図 県境不法投棄現場周辺の表流水調査位置図

